

安全・景観・環境を提案する"群交協"

第72号

群交協だより

URL:<http://www.k5.dion.ne.jp/~gunkouky/>

平成 29 年 8 月 15 日 発行

発行
群馬県交通安全施設業協同組合
前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 中 井 正 弘
編集発行人 武 田 彰

第三十七回 通常総会開催

平成二十九年五月十九日(金)群馬ロイヤルホテルにて第三十七回群馬県交通安全施設業協同組合通常総会を開催しました。

来賓として群馬県副知事 反町敦様、県土整備部長 中島聡様、県土整備部参事(前橋土木事務所長) 荒井唯様、県土整備部道路管理課長 町田孝様、県土整備部道路整備課長 若田部純一様、群馬県警察本部交通部交通規制課長 荒船和男様、県議会からは当組合の顧問でもあります狩野浩志様、新井雅博様、また、参議院議員山本一太事務所長 後藤敦様、群馬県中小企業団体中央会常務理事 木村創造様のご臨席を賜りました。また参議院議員山本一太様より祝電をいただきました。

群馬県副知事 反町敦様からは「きめ細やかな交通安全対策に尽力していただいている皆さんのおかげで交通事故が減少した。」との大澤知事からのご祝辞をいただきました。議事では、平成二十八年度事業報告並びに収支決算、平成二十九年度事業計画を含めた第一号議案から第六号議案が承認されました。

- また事業計画としては
 - ◆ 社会貢献事業の実施
 - ◆ 県主催イベント事業(道路フェア・土木の日)への参加
 - ◆ 講習会・研修会・研究会の開催
 - ◆ 専門事業技術者の養成と資格取得
 - ◆ 行政機関・関連団体との連携と提案活動の推進
 - ◆ 教育情報事業による各部会の活性化
- 今年度は任期満了に伴う役員改選で、新理事長に前規約会計担当の中井正弘理事を選任しました。
新役員は次の通りです。
- ◆ 顧問 藤井稔久(ダイケンテクノ(株))
 - ◆ 相談役 峯崎寛(株)日装
 - ◆ 理事長 中井正弘(株)中井産業
 - ◆ 専務理事 久保田雅之(富友産業(株))
 - ◆ 常務理事(規約会計担当) 野積尚(事務局)
 - ◆ 理事(標示部会担当) 曾我豊(群馬ライン企画(株))
 - ◆ 理事(標識部会担当) 近藤和裕(新日東(株))
 - ◆ 理事(防護柵部会担当) 濱名徳博(株)コムテックス
 - ◆ 理事(青年部会担当) 樺澤弥里(株)サンテック
 - ◆ 監事 荻野将樹(株)三積商事
 - ◆ 監事 加藤安代(サン(株))



新任ご挨拶

群馬県交通安全施設業協同組合

理事長 中井正弘



先般の第三十七回通常総会におきまして、理事長に選任されました株式会社中井産業の中井正弘でございます。

難しい時代の舵取りを四年間なされた峯崎前理事長並びに浅海前専務理事に、心からご慰労と感謝を申し上げます。新理事長として、群交協の諸先輩方が築き上げた伝統と歴史を引継ぐことは大変荷が重く感じるところではありますが、新役員共々全力で頑張る覚悟でおりますので関係各位の皆様にはご指導ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、群交協は「標識」「標示」「防護柵」の専門工事業として先人の努力により地位を築いてまいりました。つまりは、関係官庁との「信頼関係」を築いてきたことでもあります。「信頼関係」があつてこそその専門分野の分離発注であり、組合員の事業量確保であります。私たち組合員は将来に亘つてこの「信頼関係」を失うことがあつてはなりません。「群交協に任せておけば安心だ。」と言われること、このことを肝に銘じたくえで組合運営をしてゆきたいと思っております。

まず、十一年目になります社会貢献事業の道路標識、反射鏡の清掃点検作業は、ボランティア活動として様々な組織で行われていますが、他ではできない安全施設の専門業者という目線で実施したいと思っております。また、県との防災協定の遂行につきましても引き続き保安機材の点検を実施すると共に、災害時の対応を想定し再確認したいと思います。次に県主催イベント事業に積極的に参加し、群交協をアピールする場だけでなく盛り上げることに貢献したいと思っております。また、あらゆる機会を通じて関係官庁との連携を強化し、できる限りの協力をしてゆきたいと思っております。

最後に「職人」あつての専門工事業であります。技術研修や教育、組合員同士の技術交流など実施したいと思います。どうぞ今後共、組合員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会貢献事業

群馬県交通安全施設業協同組合では地域貢献活動として、今年で十一年目の道路標識・反射鏡等の清掃活動を七月五日と七月六日の二日にわたり実施しました。

今年は前橋地区、安中地区、富岡地区の三地区(土木事務所管内)で行いました。

前橋地区では四、〇二四ヶ所、安中地区では二、三四九ヶ所、富岡地区では三、六六八ヶ所(合計一〇、〇四一ヶ所)の道路標識、道路反射鏡等の清掃、点検、角度調整を組合員で行いました。

初日には各地区において出発式を行い、市長、警察署長、土木事務所長の皆様のご臨席を賜り、激励のお言葉をいただきました。

前橋地区では、当組合の中井理事長より「清掃作業は安中地区と富岡地区においても実施する。地域に貢献する事業としてこれからも継続していきたい。清掃活動にあたり道路標識が曲がっていたら直すなど専門工事業としての目線で事故の無い様作業をしてもらいたい」と挨拶がありました。

来賓の挨拶では、前橋市の倉嶋副市長より「この活動は安心安全を守るために意義のある活動であり、業界の地位向上を図るうえで、この様な社会貢献活動は非常に効果のある活動であると思う」とのお言葉をいただきました。

前橋警察署長の前原署長より「慣れた道路での作業であると思うが、交通事故には気を付けて作業していただきたい」と注意喚起をしていただきました。

前橋土木事務所の荒井所長より「熱中症や交通安全には十分注意して作業に取り組んでもらいたい」と安全作業を呼びかけていただきました。

その後、各班一斉に作業現場に向かい清掃活動を行いました。

今後も群交協の社会貢献事業として継続してまいりますので、関係者皆様にご理解ご指導をお願い申し上げます。



道路照明柱・標識柱の板厚測定に係わる勉強会開催

平成二十九年五月三十一日(水)群馬県交通安全施設業協同組合事務所第三会議室において鋼管柱に係わる「超音波厚さ測定器による腐食診断」講習会を行いました。

初めに当組合の中井理事長より、「年数が経過した道路付属物・道路標識の損傷・落下事故等を防ぐ上で点検は大変重要である。通常点検・初期点検・定期点検等の大切さを組合員全員の知識として共有しましょう。」との挨拶がありました。

次にヨシモトエンジニアリング(株)専務取締役の塩原秀夫様より、鋼管柱の板厚測定の実施手順や測定の方法について、実物の柱と超音波厚さ測定器を用いて説明していただきました。

現在、群馬県内には多数の薄肉中空断面を有する構造物(照明柱や標識柱)がありますが、今回講習を行った超音波厚さ測定器による腐食診断は、目に見えない地中部や基礎部の板厚を、測定箇所表面処理は必要であるものの、基礎を壊したり掘削をしたりせず、非破壊検査で行えることができ、鋼管柱の異常の有無を簡単に測定できる方法です。

この手法を用いることにより、見えない部分の状況や変状を簡単に把握することができ、早期に異常を発見することにより、第三者被害の恐れのある事故を防ぎ、安全かつ円滑な道路交通の確保に役立つと思います。

これからのような講習会を開催し、新しい技術を組合全体で習得し、安心安全な道路交通環境整備を目指してまいります。



■組合員

(株)三積商事・(株)日装・(株)信交・(株)中井産業・群馬ライン企画(株)・富友産業(株)・(株)コムテックス・(株)サンテック・共進安全(株)・(有)高崎保安機材・三菱産業(株)・サン(株)・昭和サイン(株)・新日東(株)・ダイケンテクノ(株)・中央ライン(株)・(株)日栄ライン工業・(株)ヒロタ・富士技工(株)・マーキングウェイ(株)・(株)三山・(株)友邦

■賛助会員

(株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)・岩澤建設(株)群馬支店・岳南光機(株)・信号器材(株)群馬営業所・新道路企画(有)桐生支店・スリーエムジャパン(株)トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部・積水樹脂(株)群馬工場・燕振興工業(株)・日鉄住金防蝕(株)北関東営業所・(株)アークノハラ交通施設部東日本ブロック那須営業所・扶桑工業(株)群馬営業所・ヨシモトボール(株)関東支店